

春光懇話会会報
Wave21

2020.11

No. **174**

特集 コロナ禍での各社の活動



<http://www.shunko.jp>



トップインタビュー

春光会23社の社長にご登場いただき、ご自身のプロフィールを語っていただきます。生い立ち、お若い頃の思い出、会社生活のこと等々、いろいろとお伺い致します。今回はNIPPOの吉川社長にインタビューさせていただきました。よろしくお祈り致します。

NIPPO 社長 吉川 芳和

生年月日 1955 (昭和30) 年7月6日
 出身地 岐阜県多治見市
 出身校 名古屋工業大学工学部
 略歴 1979年4月 日本舗道 (現NIPPO) 入社
 2008年4月 関東第一支店工事部長
 2012年4月 執行役員 北海道支店長
 2015年4月 常務執行役員
 2015年6月 取締役常務執行役員
 2016年6月 代表取締役常務執行役員
 2018年6月 代表取締役社長 執行役員社長
 趣味 観劇・映画鑑賞・旅行

—ご出身は岐阜県多治見市とお伺いしましたが、どのような子供時代を過ごしましたか

実は生まれは東京都渋谷区恵比寿です。多治見市は父の出身地で、中学2年生の時に引っ越してから転勤するまで、一番長く生活したところという意味で出身地としています。母親は、私が幼い時に病気で亡くなり、子供のころは、東京や千葉での引っ越しが多く、小学校はしょっちゅう転校していました。土地柄も色々変わるのでそこに馴染むことで精一杯でした。

—どのような学生生活を送られましたか

多治見市にある多治見北高等学校に通っていました。進学校ですが、校則も厳しくなく、自主性を大切にしている高校でしたので、とても楽しい3年間でした。クラブ活動はバドミントンを選びました。バドミントン部は近隣の中学校にはあまりなく、高校からバドミントンを始める人たちがばかりでした。高校時代の思い出はほとんどクラブ活動です。勉強は昔からあまりしない。でも授業中だけはしっかり先生の話聞いていました。家事をしていたこともあり、家ではほとんど勉強をしませんでした。

名古屋工業大学工学部に入学してからは、演劇のサークルに入りました。学科が土木工学科だったので文化的な活動、音楽や芝居をやりたいと思っていました。名古屋工業大学にも演劇部がありましたが、そこには入らず名古屋大学のサークルの劇団に入りました。そのサークルには様々な大学の人達が所属していましたね。当時は、演目を新劇にするクラブが多かったのですが、私の入った劇団は、色々なジャンルの演劇をしていました。「お客様をどうしたら喜ばせられるか」を考えられる劇団でしたね。

学部内では文学系の話は全くしなかったのですが、サークルに行くと、大学や学部を越えた色々な人間がいて哲学的な話にもなり、我々理系の考

え方と少し違うところがあるというのは、良い経験になりました。

—大学はなぜ理系、その中でも土木工学科を選んだのでしょうか

高校入学当初は、法律に興味があり法学部に進みたいと思っていましたが、高校生活を過ごすうちに、覚えることよりも理論的に考えるほうが得意になりました。暗記が余り好きではなかったということもあり、成績も理系科目の方が良かったのです。物理や数学が好きになっていきましたので、高校2年生くらいからは土木に進もうと思えました。

その時代は「日本列島改造論」で田中角栄の時代でした。インフラに関してはすごく盛り上がった時代です。橋梁、ダム、トンネルなど大きな構築物を造りたいという思いから土木の分野を目指しました。

—就職するにあたって当然土木系の会社を選ばれたということですね

はっきり言って、NIPPO (当時は日本舗道) という会社はよく知らなかったのです。父親の体の具合が悪く、近くにいるために地元の会社に就職しようと考えていました。先生から「もったいない。どうせなら全国区の会社がいいぞ。」と当社を勧められましたし、たまたま卒業研究を行っている時に来ていた先輩の勧めもありました。私は、海岸工学を勉強していましたが、全国で土木ができればと、当社を選びました。

—会社に入られてからは、どのような仕事からスタートされたのですか

当社での仕事の入り方には、技術系と事務系の2つしかありません。技術系は土木と機械に分けられますが、ほとんどが土木ですから、行くところはおのずと舗装の現場になります。研修が終わっ

聞き手…春光懇話会新野事務局長

て最初の配属先は北海道でした。北海道は初めてで、私の過ごしてきた環境とすべて違いましたので楽しかったですね。

当社では、大体半年単位で配属先が変わるため、生活が落ち着かなく大変に思われるかもしれませんが、一つだけ良いなと思ったことがあります。それは半年経つとやり直しすることができることです。生活、職場環境、同僚も変わり、何かうまくいかないとしても、別の場所に異動すれば、新たな気持ちで取り組むことができます。その点に関しては良かったなと思います。

—若い時に大変だったことはありますか

現場での失敗はたくさんありました。一品ごとのモノ作りです。うまくできず、修正が必要なことが幾つかありましたし、事故の対応もありました。仕入先とうまくコミュニケーションが取れないこともありました。それらはつらかったのですが勉強になりました。何とか乗り越えて、少し時間が経った時、解決することができた時、喜びを実感しました。

また現場にいと、監督である自分よりも年上の人、自分の親と同じくらいの年齢の人も多く、その人たちに「しなさい」とはなかなか言えず、そのため自らが動いてやらなければならないので、大変苦労しました。しかし一緒に働いていた仕入先の監督、作業者や下請けの人は厳しかったのですが、怒られながらも色々面倒を見てもらい、大変良い経験になりました。

—会社人生の中でターニングポイントがありましたか

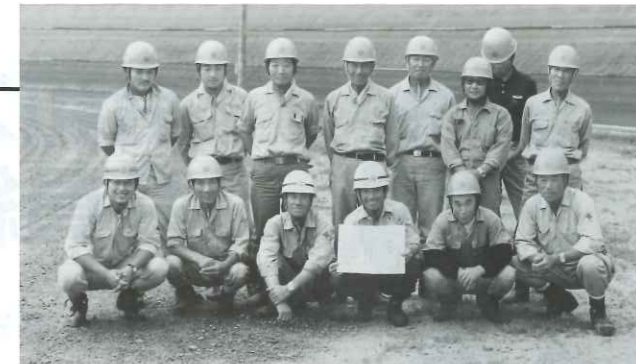
30歳位で中部支店豊田営業所へ転勤になりました。民間 (製造業) 発注工事の仕事が主体の事業所です。

当社は建設業で、発注者が官庁である工事と民間とに分類できます。今では少し違いますが、当時官庁の工事は設計が発注者マターであり、図面通りにつくるということが大切でした。しかし、民間発注の場合は、お客様のニーズ、目的に合わせ、根拠も考えて設計から取り組まなければいけない。出来上がったものが図面どおりにできているかということはもちろんですが、それに加え、完成したものが発注者の目的に合ったものか、また機能するかが重要になりました。

仕事は、発注者の目的を理解し、ものをつくる考え方、入り口のところから考えていかなければならないと意識が変わりました。大きなターニングポイントであり、仕事に厳しさを感じながらも、喜びを感じることもできました。

—リフレッシュ方法や趣味は?

中学生のときから映画が好きで、大学で演劇をやりだしてからは芝居も観るようになりましたの



▲テストコース工事現場にて バック部舗装の仲間と (1983年) (前列左が吉川社長)



▲大学時代の演劇サークル ("出発" を上演中)

で、映画鑑賞や観劇はずっと続けています。東京は非常に便利で、いろんな芝居をやっています。映画館も近いので、以前に比べたら観る機会も増えました。

—お芝居をもう一回やってみようという気持ちは?

やってみようとは思いませんね。演技が特別上手なわけでもありませんし、演出もやりましたが演出が上手なわけでもありませんので。ファンがいたらやりますけど、残念ながいまいませんから。(笑)

—最後に若手社員の方にメッセージをお願いします

当社の中核事業は、道路、テストコース、駐車場、スポーツ施設等の建設事業とアスファルト混合物製造事業です。それを理解してもらうため、新入社員教育は現場を中心に行うように努めています。

若い頃は失敗などもたくさんありますが、どんな場面でも、方向を定め、最後まで前を向いて進んで欲しい。その気持ちが強ければ、問題は解決できるということを言いたいです。壁を乗り越えるたびに、知らぬ間にできるようになったなということ、後から私自身が感じました。ですので、うまくいかなかったときには、そのことに向き合って欲しいのです。勇気を持って欲しいのです。明日会社に行きたくないということは、私にも幾らでもありました。それでも乗り越えてくることのできたので、若い人たちにも前を向いて進んで欲しいのです。



令和2年度 会員総会に代えて

春光会・春光懇話会会長 日立製作所名誉会長
川村 隆

私は春光会および春光懇話会の会長を2019年9月以降拝命している日立製作所名誉会長の川村です。両会の昨今の情勢下における活動状況およびその考え方につき、会員のみなさま方に一言ご説明を申し上げたくて筆を取った次第です。

春光会および春光懇話会は、戦前の日本産業(株)傘下の企業やその関連会社を中心となって活動している親睦団体です。それぞれの企業の創業時などに一緒に苦勞をしており、企業の遺伝子が近いという共通項の下に今も集っているのです。今は必ずしも資本関係の繋がりを持たない企業の方が多くなり、それぞれ自由な企業活動をしている訳ですが、この春光での活動には今日的意味合いが幾つもあります。

まずは、会長・副会長・会員会社の役員から構成される「事業協議会」が活動の中核なのですが、ここを起点として成される人脈形成は、社外取締役の選定、あるいは多様性のある人材の長期・短期移動などにおいて大変役に立ちます。社外取締役選定では資本関係にある会社同士では不可であったり、意味が少なくなったりしますが、現在の春光会の中では相互の資本関係は薄いため、その心配は少なくなっています。また、職種も情報産業から機器製造、エネルギー、材料産業、水産加工、金融・保険と多岐に渡っており、この多様性を活用できる事はこれからの世の中において大きな意味を持つものです。

今後のポストコロナ時代では、新しい重荷を背負わされた後ですから、国同士も企業同士も以前より競争が激しく厳しくなります。企業はCX(コーポレート・トランスフォーメーション)により従来型経営からの脱却を図り、その為の手段の一つとしてDX(デジタル・トランスフォーメーション)も活用して、経営者や社員の多能化・働き方改革を図ることになるでしょうから、春光会・春光懇話会の企業の中に先行例が出るのであればその企業とのコラボにより改革のやり方を導入することは、大変重要な事項になります。加えて、取締役会のあり方などがバナンスについてとか、女性や

外国人の採用・活用事例だとか、国連のSDGsなどの実施事例などの導入も同じことです。

これらの情報の在処(ありか)とか内容は、春光懇話会の事業協議会、あるいは春光社長会への参加により得られます。19年度の事業協議会実施例では、UDトラックス社「自動運転」、日産化学社「SDGs対応環境保護、ミツバチにやさしい殺虫剤開発」、日立建機社「AI活用 建機見守りサービス」等々15事例が事業協議会で発表されていますし、また春光社長会では、「経営陣への新コーチング…エグゼクティブ・コーチング」「ハイパフォーマンス睡眠法」など8件が講演されています。

さらに、事業協議会の支援活動を行う会として「営業部会」があり、現在90社が加入し、各社の部長クラスを中心に交流を行っています。現在および今後の主要テーマは、顧客の頭の中でまだはっきりとはしていない「ポストコロナ時代に欲しい商品・サービス」を顧客との討論の中で具体化して示してあげること、かつ、従来よりも広範囲の顧客への適用を図ることです。顧客の要望内容は、ほとんどの場合、1社の事業範囲に収まらないでしょうから、そこで春光グループの数社が協力して対応できれば大いに今後に繋がります。

また首都圏ばかりではなく、国内外各地域の春光懇話会も活動をしております。国内では52か所の地域懇話会があり、また、海外では28か所があります。地域懇話会内での情報交換、親睦に加えて、数社が共同作業として地域自治体対応とか顧客対応をできるようになれると素晴らしいと思います。

新型コロナウイルス感染症問題が落ち着いた現状では、春光会活動も春光懇話会活動も大幅圧縮した形にせざるを得ず、関係のみなさまには大変ご迷惑をおかけしていると存じます。しかし感染症が一段落した暁には、ポストコロナの新しい形の経済活動を目指して各社が一斉スタートをします。春光会・春光懇話会活動が少しでもその新しい企業形態形成に貢献できるようみなさまとともに頑張りたいと考えます。よろしくようお願い申し上げます。

春光会会員名簿 2020年11月1日現在

会社名	役職	氏名
(株)日立製作所	会長 社長 副社長 ◎名誉会長	中西 宏明 東原 敏昭 北山 隆一 川村 隆
日産化学(株)	社長	木下 小次郎
SOMPOホールディングス(株)	社長 顧問	櫻田 謙悟 高橋 薫
損害保険ジャパン(株)	◇会長 社長	二宮 雅也 西澤 敬二
日産自動車(株)	○社長 副社長	内田 誠 坂本 秀行
ENEOSホールディングス(株)	会長 社長 特別理事 特別理事 名誉顧問 名誉顧問 ○名誉顧問 名誉顧問	杉森 務 大田 勝幸 木村 康 内田 幸雄 西尾 進路 高萩 光紀 松下 功夫 松渡 文明
ENEOS(株)	社長	大田 勝幸
JX石油開発(株)	社長	細井 裕嗣
JX金属(株)	社長 特別理事	村山 誠一 大井 滋
日本水産(株)	社長 相談役 特別顧問	的埜 明世 細見 典男 垣添 直也
日油(株)	社長 特別顧問 特別顧問	宮道 建臣 大池 弘一 小林 明治
(株)ニチレイ	会長 社長	大谷 邦夫 大嶺 也
日立造船(株)	会長 社長 相談役	谷所 敬 三野 禎男 古川 実
日立金属(株)	会長兼社長	西山 光秋
昭和電工マテリアルズ(株)	社長	丸山 寿
UDトラックス(株)	社長	酒巻 孝光
日立建機(株)	社長 相談役 名誉相談役	平野 耕太郎 辻本 雄一 木川 理二郎
日立キャピタル(株)	社長 ◇相談役	川部 誠治 三浦 和哉
(株)日立ハイテク	会長 社長 名誉相談役 名誉相談役	大森 紳一郎 宮崎 正啓 大林 秀仁 久田 眞佐男
日産車体(株)	会長 社長	木村 昌平 吉村 東彦
(株)日立物流	社長 名誉相談役	中谷 康夫 鈴木 登夫
SOMPOひまわり生命保険(株)	社長	大場 康弘
(株)NIPPO	会長 社長 相談役	岩田 裕美 吉川 芳和 水島 和紀

[注] ◎会長 ○副会長 ◇幹事

春光懇話会会長・副会長 2020年11月1日現在

会社名	役職	氏名
会長 (株)日立製作所	名誉会長	川村 隆
日本水産(株)	特別顧問	垣添 直也
日立造船(株)	相談役	古川 実
ENEOSホールディングス(株)	名誉顧問	松下 功夫
(株)日立製作所	副社長	北山 隆一
損害保険ジャパン(株)	会長	二宮 雅也
日立キャピタル(株)	相談役	三浦 和哉
(株)ニチレイ	会長	大谷 邦夫
日産自動車(株)	社長	内田 誠

事業協議会会員名簿 2020年11月1日現在

会社名	会員名	
(株)日立製作所	執行役常務 長谷川 雅彦	上席主監 内藤 理
日産化学(株)	取締役副社長 宮崎 純一	常務執行役員 吉田 洋憲
損害保険ジャパン(株)	専務執行役員 桑田 憲吾	常務執行役員 青木 潔
日産自動車(株)	専務執行役員 田川 丈二	理事 渉外担当役員 後藤 収
ENEOSホールディングス(株)	常務執行役員 田口 聡	
ENEOS(株)	常務執行役員 井上 啓太郎	常務執行役員 田口 聡
JX石油開発(株)	取締役 副社長執行役員 田中 晃	取締役 常務執行役員 山田 哲郎
JX金属(株)	執行役員 黒岩 源洋	執行役員 小松崎 寛
日本水産(株)	取締役常務執行役員 山本 晋也	執行役員 黒田 哲弘
日油(株)	取締役兼常務執行役員 美代 眞伸	常務執行役員 石黒 秀史
(株)ニチレイ	取締役執行役員 金子 義史	取締役執行役員 竹永 雅彦
日立造船(株)	常務取締役 芝山 直	執行役員 辻 勝久
日立金属(株)	執行役常務 田宮 直彦	執行役 増田 久己
昭和電工マテリアルズ(株)	執行役員 石井 義人	取締役執行役員 高松 明彦
UDトラックス(株)	バイスプレジデント 櫻井 浩司	バイスプレジデント 金丸 隆宏
日立建機(株)	執行役常務 豊島 聖史	執行役 先崎 正文
日立キャピタル(株)	執行役専務 白井 千尋	執行役常務 大橋 芳和
(株)日立ハイテク	代表取締役 副社長 執行役員 佐藤 眞司	常務執行役員 唐澤 和男
日産車体(株)	取締役 専務執行役員 小滝 晋	CCO 牛込 正明
(株)日立物流	執行役専務 佐藤 清輝	執行役常務 萩原 靖
SOMPOひまわり生命保険(株)	取締役専務執行役員 吉川 浩一	取締役執行役員 中原 徹
(株)NIPPO	代表取締役 執行役員副社長 有重 哲	取締役専務執行役員 宮崎 匡弘

会報と会員会社を結ぶ通信員のみなさまです

新製品・新商品、新システムやイベント・話題など、あなたの会社の情報を通信員を通じて、
どしどしお寄せください。

会社名	氏名	会社名	氏名	会社名	氏名
日精	小倉 龍司	関東日立	座間 博幸	ニチレイフーズ	佐藤 哲朗
日立ビルシステム	高橋 邦久	日産産業	金子 暢之	ニチレイフレッシュ	石川 洋子
日立システムズ	齊藤 行孝	日産緑化	横山 広樹	ニチレイロジグループ本社	今立裕太郎
日立ドキュメントソリューションズ	戸室 雅恭	日産物流	松本 利洋	ニチレイバイオサイエンス	西川 章子
東京証券代行	藤原 純二	SOMPOリスクマネジメント	森 隆一	ニューハウジング	青木 健司
日立建設設計	北村 浩樹	SOMPOアセットマネジメント	山崎千栄子	オーナミ	森田 耕司
日立リアルエステートパートナーズ	巨 智光	SOMPOケア	鈴木 玲	内海造船	浅海 啓介
日立保険サービス	岩山 正明	SOMPOコーポレートサービス	米倉 世樹	日立金属商事	江口 健一
日立グローバルライフソリューションズ	柿元 武	損保ジャパンDC証券	三井 信京	日立金属ソリューションズ	大木伸一郎
工機ホールディングス	牛澤由香里	SOMPOクレジット	納富 二郎	昭和電工マテリアルズ・エレクトロニクス	岸 秀樹
日立産機システム	秋山 貴之	SOMPOシステムズ	永池 満彦	日本ブレーキ工業	関川 一浩
新明和工業	渡辺 律	東京日産自動車販売	松川 賢一	エナジーシステムサービスジャパン	中山 勝弥
日立オートパーツ&サービス	鈴木 直美	日産フィナンシャルサービス	白尾 文也	昭和電工マテリアルズ・テクノサービス	福田 敏典
日立ソリューションズ	安藤 雅代	日産ネットワークホールディングス	山田 一宏	三国商事	伏木 克紀
日立ソリューションズ・クリエイト	菅野 雅子	日産クリエイティブサービス	中川 琢真	日立建機日本	山田 得生
日立アーバンサポート	岩田 雅弘	日産自動車販売	太田真紀子	日立建機ロジテック	折笠 玲子
マクセルホールディングス	宮崎淳一郎	日産プリンス東京販売	芳村 純子	PEO建機教習センター	曾禰 広志
日立国際電気	大島 健康	日産カーレンタルソリューション	坂本 裕紀	日立キャピタルサービス	鍛冶 雅文
ALSOK昇日セキュリティサービス	三橋 慶明	ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル	大野 琢也	日立キャピタルオートリース	土屋 文代
日立パワーソリューションズ	大和田景美	丸運	平山 真紀	日立トリプルウィン	氏家 孝
日京クリエイト	山本 真二	レイズネクスト	林 英樹	日立キャピタル損害保険	足達 倫史
日立産業制御ソリューションズ	橋本 利光	NTTデータCCS	前田 恵子	日立キャピタルNBL	高野 綾子
日立SC	渡部 充幸	ENEOS不動産	宮川 友良	日立ハイテックソリューションズ	池田 真希
日立マネジメントパートナー	菱沼 勝弘	ENEOSキャリアサポート	神谷 剛史	日立ハイテックフィールドディング	金子 邦量
日立オートモティブシステムズ	菊地 敏明	ENEOSサンエナジー	小西 雄二	日立ハイテックネクサス	榮 俊彦
ニッセイコム	山岡 勝守	ENEOSオーシャン	首藤美智代	プロスタッフ	三河 輝高
日立産機ドライブ・ソリューションズ	北原 俊哉	昭和日タン	藤中 純	HTB-BCDトラベル	八木 大介
日立プラントサービス	落合 洋司	タツタ電線	山本 英輔	パンテック	糸山 峰貴
日立フーズ&ロジスティクスシステムズ	本庄 崇彦	東邦チタニウム	留場 啓	りんかい日産建設	楠田 千浩
共和真空技術	高野 英明	JX金属商事	庄司 忠伸	ロジスネクスト東京	浅野 正弘
日立プラントコンストラクション	三島 和広	JX金属探開	白土 健二	ビルネット	諏訪 栄一
菅原	石本 信次	ハウスイ	宮本 博夫	日本マリン	松尾 浩嗣
昱	谷岡 彰彦	日水製薬	今野 琴音		
ヤシマキザイ	川村 聡	日水物流	折橋 隆二		
グローセル	山口 敦	ニッスイ・エンジニアリング	中山 臣智		
瑞穂	石山 勝照	日油商事	中山 嗣浩		
日立システムズネットワークス	森谷 啓	油化産業	吉野 篤		



新製品・新商品 紹介

ENEOS

乗り心地の頂点へ ENEOS Xシリーズ新発売

ENEOSは、ガソリンエンジンオイルを最新の国際規格に適合するラインアップに切り替え、7月より全国のサービスステーションで販売しています。

最新規格に合わせ、従来規格比1%以上の省燃費性能の向上、エンジンの異常燃焼・摩耗対策などを強化。商品ブランドも『ENEOS X シリーズ』として一新。

自動車本来の性能を引き出し、快適なカーライフがお楽しみいただけるオイルです。

新ブランド『ENEOS X』の「X」は、未来への挑戦、創造性・革新性を表し、環境対応性能、車の走行性能やお客様ニーズに対する当社の姿勢を表しております。

シリーズ最上位となる100%化学合成油グレードには、燃費性能・加速性能のさらなる向上はもちろん、当社独自



の指標である「乗り心地性」にもこだわり開発した新・体感プレミアムエンジンオイルの「ENEOS X PRIME (エネオス エックス プライム)」を投入。また、高い性能とコストパフォーマンスを両立させたベストバランスのエンジンオイルとして部分合成油グレード「ENEOS X」をご提供するなど、みなさまに満足して頂ける豊富なラインアップとなっています。

問合せ お客様センター 0120-56-8704
<https://www.eneos.co.jp/contact/product/oil.html>

ニチレイ



毎日のお料理を、もっと楽しく、もっと簡単に。
あなたのライフスタイルや、その日の気分によって献立のほか、
作りおきレシピや、アレンジレシピまでを、AIによってご提案するのが
「conomeal kitchen (このみるキッチン)」です。
これからは献立に悩む時間はなくし、料理にかかる手間も最小限に。
家族や仲間との団らんをこれまで以上に大切に、
おいしい未来はここからはじまります。

作りおき献立提案アプリ (iOS版) 提供開始

Point1 特技はあなたの献立作りです。
料理をする方のストレスである献立決定はお任せください。
アプリの利用開始時にあなたの食の好みを診断することで、
自分で食材などを決める必要なく、AIが献立提案します。

Point2 作りおきで、時短もラクラク。
週末などに、まとめて作りおきする手順もお届けします。
仕事に追われていたって、毎日のテーブルを手づくりの
ごちそうで簡単に彩れます。

詳細はこちら <https://kitchen.conomeal.jp/>

問合せ 技術戦略企画部 事業開発グループ
N1000X040@nichirei.co.jp



特集 コロナ禍での各社の活動

新型コロナウイルスの世界的感染拡大は社会のありさまを一変させ、個人の行動に至るまで変化を及ぼしました。そこで今回はこの前例のない事態に対する感染予防策や社会貢献など各社それぞれの取り組みに注目しました。感染予防策においては参考になる取り組みもあるかもしれません。

損害保険ジャパン

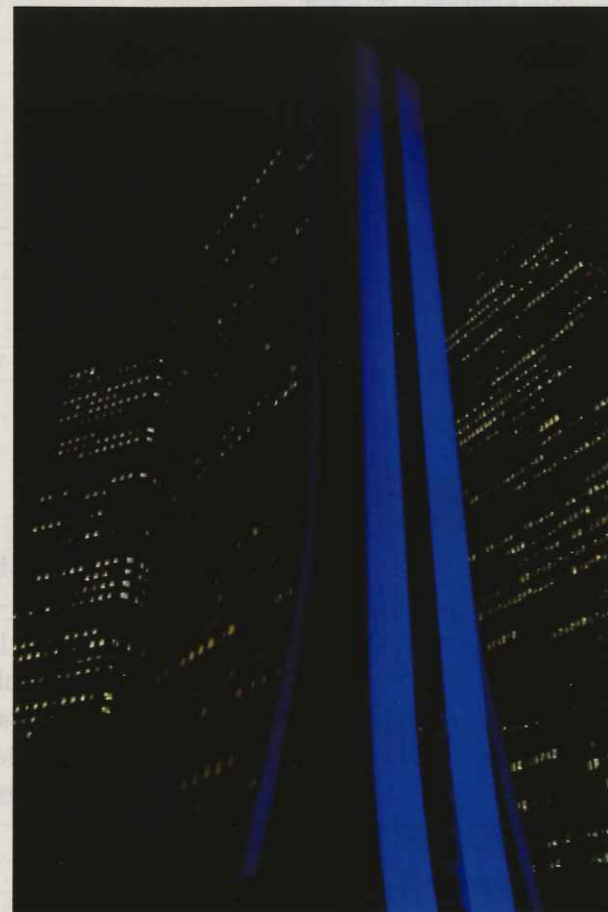
コロナ禍の取り組み

損保ジャパンでは、コロナ禍において社会インフラの一部である損害保険会社として様々なことに取り組んできました。

まずは各地で在宅勤務が実施できるよう、リモートワークのシステムを全社的に導入しました。これにより、出社をせずとも事故対応やお客さまのお問い合わせに対応する保険金サービス部門やカスタマーセンター部門も自宅から対応することができ、加えて社員の感染リスクも最小限に抑えることができました。営業部門でもお客さまや代理店さんとのコミュニケーションをオンラインシステムを用いることで感染リスクを抑制しながら、生産性ある働き方にチャレンジしました。

また、医療従事者の方々への支援を目的に、各地の当社拠点で、マスクやアルコール消毒液、手作りのフェイスシールドをその地の医師会に寄贈する等、地域社会への貢献活動も行いました。さらに、新宿にある当社本社ビルを青色にライトアップすることで青色に込められた「医療従事者のみなさまへの感謝の気持ち」を表し、「私たち一人ひとりが感染しないことが医療従事者のみなさまへの最大のエール」という認識のもと、「これから先も、気を緩めることなく、感染防止の取り組みを徹底していきます」という思いを表現しました。

加えて、損保ジャパンが属するSOMPOグループでは、コロナ禍における介護現場の実態にスポットライトをあて、介護現場の最前線で日々サービス継続に懸命に取り組むすべての介護従事者のみなさまへエールを送ることで働く活力につなげていただくことを目指して、CM「介護従事者にエールを」篇を制作しました。介護事業を営むSOMPOグループから、全ての介護従事者の方々にメッセージを届けています。



▲新宿本社ブルーライトアップの様子



SOMPO



CMIは損保ジャパン公式YouTubeチャンネルから視聴できます▶
<https://www.youtube.com/channel/UCx3Hnrj70z6SOcOmT6cUCvQ>

日立建機

明けない夜はない

日立建機グループでは、世界各国・地域の拠点で新型コロナウイルス感染予防対策や地域社会への貢献・支援活動を行っております。全世界での取り組みとしては、IoT活用によるお客さまへのサポートが挙げられます。新型コロナウイルスの感染拡大により、人の移動が制限されたことで、お客さまが活用する油圧ショベルやダンプトラックなどの点検・メンテナンスにも影響が出てきました。機械故障による工事のストップは、お客さまの経営にダイレクトに影響するため、機械が故障する前にメンテナンスをすることが非常に重要となっています。当社は、お客さまの機械の稼働時間や位置情報、機械の状況などを遠隔監視で常に見守り、データレポート配信やアラーム通知を行うサービスソリューション「ConSite®」(コンサイト)を提供し、故障する前の予兆検知や、適切なメンテナンス、安定した部品供給を実施することで、お客さまへの継続的なサポートを行っています。

各拠点での社会貢献活動として、インドのタタ日立の活動をご紹介します。タタ日立は、工場がある地域行政と連携し、フェイスマスクや消毒液、サーマルスキャナーの供給とあわせ、人が通ると消毒液が噴射される消毒用トンネルを独自に開発して地元の病院に提供するなど、医療機関への支援を実施しました。

各拠点の仲間とは、メールや、オンラインミーティング上で、お互いの健康、安全を確認する習慣がより強くなり、新しい絆が深まったように感じています。今は仲間と直接会えることがなかなか叶わない状況ですが、新型コロナウイルスの蔓延が収束し、世界中の拠点の仲間たちと笑顔で再会できる時が必ずくると信じています。



◀タタ日立が独自に設計した消毒用トンネル



▶鉱山資源を掘削するマイニングのお客さまは、コロナ禍においてもエッセンシャルビジネスとして24時間の稼働を維持しています

コロナ禍でのわが社の取り組み

新型コロナウイルスの感染が拡大し、かつ長期化するなか、普段の生活はもちろんのこと、働き方も大きく変わりました。企業活動においても、新型コロナウイルス感染症に対する予防・対策は不可欠となりました。当社でも以下の通り様々な感染防止対策に取り組んでいます。

○テレワーク・短時間勤務・時差出勤

当社は建設業であり屋外での作業も多く、全ての従業員に適用することはできませんが、テレワークが可能な職種はできる限り実施し、通勤時の混雑を回避するため、時差出勤を有効活用しています。業務の状況により、オフピークに柔軟に対応できる取り組みを行っています。

○従業員の体調管理、入社前の検温の徹底

体温管理表にて、各自入社前に検温を行い、体温が37.0℃以上の場合には自宅待機とし、その後の症状に応じ対応を取るよう従業員に周知徹底しています。

○会議および研修等の開催制限

会議や集合研修等の開催については、WEB・テレビ会議を第一に検討し、集合・対面で開催する場合には、参加人数は20名以下、参加者同士の間隔を空ける、換気を行う等感染防止対策を十分に講じることを条件に開催することとしています。

○来客の対応

不要不急の面会は控えるようにしています。来客対応の際には応接室にパーテーションを設け、飛沫感染対策を行っています。また非接触型体温測定装置を設置し、お客さまの健康状態の確認を目的として、入館の際に、検温をお願いしています。



▲非接触型体温測定装置



▲飛沫防止パーテーション

また社会貢献活動の一環として、新型コロナウイルスの緊急事態宣言解除に伴い、教職員や生徒の感染防止に役立ててもらおうと、6月に東京都教育庁にマスク2万枚を寄付しました。

一刻も早い新型コロナウイルス感染症の流行の終息が待たれるところですが、従業員が安全かつ安心して働ける環境づくりを目指し、適宜必要な対策を行っています。

新型コロナウイルス感染症 拡大防止に向けた対応

日立製作所は、新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、日立グループ一丸となり、お客さま、パートナー、そして、グループでグローバルに働く従業員および家族をはじめとする、すべてのステークホルダーのみなさまの安全・健康を第一に考え、感染拡大防止に向けたさまざまな施策を実行しています。

医療現場への支援として、日立グループでは、フェイスシールドの生産と全国の医療機関への無償提供を行いました。

その他に、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている事業者に対する支援として、NPO団体Kivaを通じて100万米ドルの融資や、公益財団法人日立財団を通じた感染症の研究への支援なども実施しています。

また、日立グループの社内アイデアコンテスト「Make a Difference!」において、新型コロナウイルス感染症への対策に特化したアイデアの募集や、日立製作所の福利厚生制度の一つであるカフェテリアプラン制度において、医療従事者などへの寄付金の募集を行うなど、従業員自身が貢献できる取り組みも行っています。

従業員に対する施策としては、日立製作所は、PCR検査で陰性証明が必要な国・地域に出張する場合に備えて、社内でPCR検査を受けられる体制を整えました。

また、幅広い職務において在宅勤務の活用を標準とした働き方を推進すると同時に、一人ひとりの仕事・役割と期待成果を明確にするジョブ型人材マネジメントへの転換をより加速させるなど、これまで以上の生産性向上の実現に向けた取り組みを行っています。

今後も、日立製作所は、リモートワークツールなどの活用により、業務を遂行できる環境を確保し、お客さまに対する支援の継続や、社会インフラ機能の維持に日立グループ一丸で、最大限努めていきます。



▲日立グループで生産するフェイスシールド

▼社内PCR検査の様子



コロナ禍における予防対策

当社は、2020年2月25日より、テレワーク制度を導入致しました。現在は、コロナ禍ということもあり、東京本社では、事務所出勤率を30%に抑える取り組みを行い、多くの社員が在宅にて業務を行っております。(2020年9月1日現在)。加えて、時差出勤を奨励すると共に、従来のコアタイム（原則として就業しなければならない時間帯）を無くすことで、より柔軟な働き方が可能となりました。これにより、社員一人ひとりの選択肢が増え、より効率的な業務環境が整いました。

設備面では、オフィス入り口にアルコール噴霧スタンドを配置しております。足で踏むタイプのため、手で直接触れることなく噴射できる点は、衛生面でも安心です。また、会議室には除菌シートを常備し、大人数での会議室利用は避けるとともに利用後は各自での清掃をお願いしております。

上記は当社独自の取り組みですが、これに加え、ビル全体でも、エレベーター内での私語禁止の注意喚起やソーシャルディスタンスの目印の添付など、数々の施策を行っております。



▲会議室消毒セット（右下：除菌シート、左：使用済みシートを捨てるビニール袋）



▲Keep your distanceの目印（エレベーター前）



▲食堂の様子（対面にならない席配置）

また、食堂においても、対面での食事を禁止し、互いの距離を保てるよう席配置が工夫されています。コロナ禍前は、昼休みになると大変混雑し、席を探すのも困難でしたが、出勤率の低減+席配置の工夫により、かなり人的距離の保たれた空間となっています。

現在、飲食店や公共施設の各所でコロナ対策を行っていますが、対策がしっかりしている場所ほど、使用する私たちも安心できます。会社も同じように、従業員にとって、安心して出社できる場所であるよう、引き続きこの取り組みに協力して参ります。

コロナ禍のUDトラックスの取り組み

新型コロナウイルスの感染予防策として多くの企業が在宅勤務を活用しているなか、UDトラックスでは従業員の健康・安全を守るために2015年から採用している在宅勤務を活用しています。

UDトラックスではコロナ以前より、すべての従業員が働きやすい職場環境を実現するために柔軟な働き方が必要との認識のもとフレックス制度、ジョブ型雇用制度、在宅勤務を代表とする人事制度の整備や制度の活用を支えるITツールの導入に取り組んできました。こうした職場環境整備により新型コロナウイルスの感染拡大が懸念された緊急事態宣言時にも、在宅勤務への全面的な切り替えを混乱なく迅速に実施することができました。またこれを機に、在宅勤務に付されていた20%の取得上限を撤廃しました。

こうした勤務場所にとられない働き方でも効率的に業務を遂行する方法を模索するため、現在、積極的にバーチャルな環境下でのコミュニケーションの取り方やベストプラクティスを社内間で共有しています。

入社時の感染予防策としては、マスク着用・ソーシャルディスタンスの奨励とともに、全入場門にて検温を実施しています。また、すべてのフロアや入口にアルコール消毒液を設置し、こまめな手洗い、消毒を呼びかけています。エレベーター、会社バス、会議室などの閉鎖空間では以前の半数以下に人数を制限するとともに、可能な限り換気を徹底しています。

また地域の住民の方々への感染予防策として、本社のある上尾市の保育園や小学校に合わせて1万枚のマスクを寄贈しました。

UDトラックスは引き続き従業員、その家族、地域住民の健康と安全を守るため、ニューノーマルに適應した柔軟な働き方、感染予防策に取り組んでいきます。



▲本社正門にて、検温を実施



▲上尾市役所にてマスク贈呈式の様子



▲在宅勤務の様子

コロナ禍でのニッスイの取り組み

ニッスイ(日本水産)は、新型コロナウイルスの感染が拡大するなか、ビジネスパートナー、従業員とその家族の安全と健康を第一に考え感染拡大の防止に向けた施策を実施、そして私たちの使命である食品の生産・供給に努めています。緊急事態宣言下から現在までの取り組みについてご紹介します。

○都市部を中心に働く従業員へのテレワーク、時差出勤の推進

都市部を中心に働く従業員については、感染リスクを避けるためすぐにテレワークに移行、フレックス、時差出勤、WEB会議を積極的に活用しています。

現在(11月末時点)の勤務体制は、終日在宅勤務は週3日を上限に週2日以上所属事業所へ出勤することとし、時差出勤なども活用して出勤率を30%程度に近づけるよう調整し、感染防止と従業員の安全確保に努めています。

○食品企業の使命「安定供給」

ご家庭向けに冷凍食品、練り製品、魚肉ソーセージ、缶詰などを製造・販売しており、緊急事態宣言下のステイホーム期間、家庭での食事の機会が増えたことから、家庭用商品の販売も拡大しました。食品メーカーとして安全安心でおいしい商品を途絶えることなくお届けするため、生産現場での感染防止策を徹底し、供給が逼迫した生産ラインについてはアイテムを集約して欠品対策を図りました。

○来訪されるお客さまへの対応

来訪されるお客さまには入館時の検温、アルコール消毒をお願いしています。また応接室にはパーテーションを設置し、飛沫感染対策を行っています。

また並行して、お客さまとのコミュニケーションにおいてもWEB会議を活用しています。

○コロナ禍での支援活動

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大により、生活に大きな影響を受けお困りの方々や、診療・治療の最前線で力を尽くされている医療従事者のみなさまに対して、缶詰(さばのマグロみそ煮)合計10,368缶の寄贈を行いました。

また、海外食糧支援として、国連の食料支援機関である国連WFP(国連世界食糧計画)に150万円の寄付をしました。



▲受付の検温協力の案内板



▲応接室の飛沫防止のパーテーション



◀ 寄贈した缶詰

支援先	支援内容
セカンドハーベスト・ジャパン(認定NPO法人)	6,000缶
東京都港区*生活福祉部門(生活困窮者向け)	240缶
東京都港区*子ども食堂運営者	528缶
医療従事者を食で応援するプラットフォーム [WeSupport]	2,400缶
都内の大学付属病院など	1,200缶
WFP(国連世界食糧計画)海外食糧支援	150万円

*東京都港区はニッスイ本社所在地。



国際連合世界食糧計画WFP協会理事 ▶ 鈴木事務局長(左)からの感謝状授与

営業部会だより

詳しくは営業部会HPをご覧ください
<http://www.shunko.jp/eigyoeigyobukaitop.html>

2020年10月~12月

第21回春光懇話会キャンペーン展開中!

春光懇話会営業部会が主催していますキャンペーンは今年で21回目を迎えることになりました。長年にわたり、ご支援をいただき感謝申し上げます。

今年は新型コロナウイルスが世界中に蔓延している状況にあり、会員各社様の営業活動にも大きく影響が出ているところかと存じます。こうした中、キャンペーン実施に際しまして検討を重ねましたが、コロナ時代の新たな営業スタイルを志向するためにも従来通り実施させていただくことにしました。

春光懇話会企業の総力を結集させ、新しい時代の営業活動を進めることでこの難局を乗り越えて行きましょう。

キャンペーンは大きく以下の3点を主眼にして取り組んでいます。

- ① 会員企業間でお互いのビジネス拡大を図ること
- ② 会員企業の商品を数多くご利用いただき、その良さを知っていただくこと
- ③ グループ企業の従業員とご家族のみなさまに広く春光懇話会を知っていただくこと

第21回キャンペーンの具体的な取り組みは次の通りです。

1. 会員企業はみなさまに自信を持ってお勧めできる商品をご用意しております。会員企業の業務内容ならびに商品紹介につきましては春光懇話会ホームページの「春光懇話会マーケット」をぜひこの機会にご覧いただけますようお願いいたします。
 (ショッピング&ビジネス 春光懇話会マーケット <http://www.shunko.jp>)
 また、春光懇話会ホームページにつきましては企業PR、情報提供などにお役立ていただけますようにリニューアルを進めてまいります。
2. キャンペーンでは春光懇話会を知っていただく目的で春光クイズを実施します。クイズにご応募いただき、正解された方の中から会員各社ご提供の素敵な賞品を抽選でプレゼントします。ご本人以外にもご家族のみなさまからのご応募をお待ちしております。





そろそろ結婚をとお考えのみなさま
結婚適齢期のご家族をお持ちのみなさまへ



春光懇話会ファミリークラブ

春光グループのみなさまの“結婚相談所”です

- 入会手続きは簡単です。まずは資料請求を!!
- 春光懇話会ホームページにアクセスしてみてください。



安心できる出会いを提供します。

安心その1

運営は、春光会とそのグループ会社で構成する春光懇話会です。

安心その2

会員を春光グループに関わる方に限定しています。

安心その3

春光グループ各社からの維持会費で運営していますので、会員個人の負担は、入会時の1万円と成約時の7万円です。

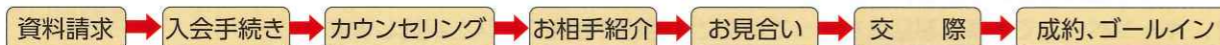
安心その4

資金面などで各社との関係は密接ですが、会員個人のプライバシーは絶対厳守です。当然、会社にお知らせすることは一切ありません。

安心その5

入会から、お相手の紹介、お引合わせ（お見合い）、交際、結婚のご意志確認まで、女性カウンセラーが、会員の意思を尊重しながら、親身になってお手伝いします。

●入会から成約までのステップ



春光懇話会ファミリークラブの
ポスターとリーフレットが
新しくなりました。

春光懇話会ファミリークラブ

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1
京王プラザホテル南館9階

TEL&FAX 03(3344)0410
www.shunko.jp/family/family.html

営業日時 火曜日を除く平日および土・日曜日
午前10時～午後5時

休日 火曜日と土・日曜日以外の祝日



●春光懇話会ファミリークラブは、春光会23社とそのグループ会社106社が支えています。

地域春光懇話会 MAP

国内 52 か所

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| 札幌春光懇話会 | 福井春光懇話会 | 徳島春光懇話会 |
| 函館春光懇話会 | 岐阜春光懇話会 | 高松春光懇話会 |
| 釧路春光懇話会 | 静岡県春光懇話会 | 愛媛春光懇話会 |
| 北見春光懇話会 | 愛知春光懇話会 | 高知春光懇話会 |
| 十勝春光懇話会 | 豊橋春光懇話会 | 福岡春光懇話会 |
| 青森春光懇話会 | 三重春光懇話会 | 北九州春光懇話会 |
| 盛岡春光懇話会 | 大阪春光懇話会 | 佐賀春光懇話会 |
| 仙台春光懇話会 | 京滋春光懇話会 | 長崎春光懇話会 |
| 秋田春光懇話会 | 兵庫春光懇話会 | 佐世保春光懇話会 |
| 山形県春光懇話会 | 奈良春光懇話会 | 熊本春光懇話会 |
| 福島春光懇話会 | 和歌山春光懇話会 | 大分春光懇話会 |
| 茨城春光懇話会 | 山陰春光懇話会 | 宮崎春光懇話会 |
| 栃木春光懇話会 | 岡山春光懇話会 | 鹿児島春光懇話会 |
| 群馬春光懇話会 | 広島春光懇話会 | 沖縄春光懇話会 |
| 埼玉春光懇話会 | 山口県春光懇話会 | |
| 千葉春光懇話会 | | |
| 東京多摩春光懇話会 | | |
| 神奈川春光懇話会 | | |
| 信州春光懇話会 | | |
| 山梨春光懇話会 | | |
| 新潟春光懇話会 | | |
| 石川春光懇話会 | | |
| 富山県春光懇話会 | | |

海外 28 か所

- シンガポール春光懇話会
- ロンドン春光懇話会
- ニューヨーク春光懇話会
- ロサンゼルス春光懇話会
- 香港春光懇話会
- デュッセルドルフ春光懇話会
- ジョージア春光懇話会
- マレーシア春光懇話会
- 台湾春光懇話会
- ベネルクス春光懇話会
- デトロイト春光懇話会
- パリ春光懇話会
- カナダ(トロント)春光懇話会
- ジャカルタ春光懇話会
- バルセロナ春光懇話会
- サンフランシスコ春光懇話会
- バンコク春光懇話会
- マニラ春光懇話会
- 上海春光懇話会
- 広東春光懇話会
- オーストラリア春光懇話会
- 北京春光懇話会
- ドバイ春光懇話会
- ベトナム春光懇話会
- 韓国春光懇話会
- ミャンマー春光懇話会
- 南アフリカ春光懇話会
- 大連春光懇話会



●春光会 ○入会



坂本 秀行

日産自動車 副社長

1980年 日産自動車 入社

2014年 副社長

好きな言葉 「為せば成る」

最近感動したこと 新型フェアレディZ

の試作車でコースを走りました。加速の高揚感、ハンドリングのキレなど象徴的でエモーショナルな特質に強く共鳴しました。

東京都出身 64歳

○退会

小枝 至 (日産自動車)

西川 廣人 (日産自動車)

●春光会副会長

○就任

内田 誠 (日産自動車)

○退任

西川 廣人 (日産自動車)

●春光懇話会副会長

○就任

内田 誠 (日産自動車)

○退任

西川 廣人 (日産自動車)

●春光懇話会会員会社

○社名変更 (20.10.1)

ENEOS不動産 ←JX不動産

ENEOSオーシャン ←JXオーシャン

昭和電工マテリアルズ←日立化成

昭和電工マテリアルズ・エレクトロニクス

←日立化成エレクトロニクス

昭和電工マテリアルズ・テクノサービス

←日立化成テクノサービス

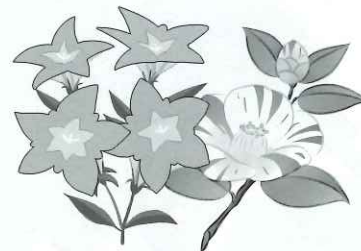
エナジーシステムサービスジャパン

←日立バッテリー販売サービス

ロジスネクスト東京 ←ロジスネクストユニキャリア

○代表者交替

ロジスネクスト東京 草場 浩←山口陽一



中止の
お知らせ

令和2年度 会員総会
第61回 春光懇話会ゴルフ選手権

開催予定でしたが、ともに新型コロナウイルスの感染防止のため、中止となりました。

わが社と町並み 日産自動車 テクニカルセンター

最先端の開発拠点／歴史ある日本遺産の町 厚木市／伊勢原市

日産自動車テクニカルセンター(NTC)は、1981年に開発力を強化する目的でそれまで2か所に分かれていた研究開発拠点を厚木市／伊勢原市に集約しました。

事業所敷地の2/3を占める厚木市には、3つの自慢があります。「豊かな自然」、「良質な温泉」、「交通アクセス」です。北西部に丹沢・大山の自然が広がり、東側には鮎釣りで有名な相模川が流れています。二つの温泉郷（飯山温泉郷、東丹沢七沢温泉郷）があり、強アルカリ泉質の「美肌の湯」としても有名です。

1時間程度で都心や神奈川県内へアクセス可能なこともあり、市内には、自動車、電気・機械、情報通信等、世界的な企業の研究開発拠点が数多く立地しています。東名厚木IC開設以来、小田原厚木道路や国道246号などの交通結節点として発展を続け、最近では、圏央厚木IC、新東名厚木南IC、県央道厚木PAスマートICが開設される等、交通利便性が飛躍的に向上しています。

同1/3を占める伊勢原市は、丹沢大山国定公園の一角に位置する「大山」を頂点として、東部には豊かな平野部に果樹、水田などの農地が広がっており、文化庁によって「大山詣り」が日本遺産に認定されるなど地域活性化のシンボルになっています。

交通面では、新東名伊勢原大山ICが開通し、新たな交通拠点の形成に向けた取り組みが進められています。

このような恵まれた環境にあるNTCには、拠点集約後、実車風洞実験棟や車体安全実験棟などの実験施設やフィールドクオリティセンターを開設したことで、品質改善の拠点にもなりました。NTCでは、技術・商品開発はもちろん、商品企画やデザイン、生産技術、品質保証、購買を含めたモノづくりの中心的な役割を担っています。

2007年には、NTCから数kmの場所に日産先進技術開発センター(NATC)を開設しました。NATCの役割は、あらゆる分野の“知”を集めて、新しい発想を育むことであり、その発想をクルマに落とし込むのがNTCの役割です。NTCとNATCでは、合わせて約17,000名のスタッフが“モノ”と“智”を創造しています。

また、地元地域への貢献活動として、開発者の持つノウハウを還元したいという想いから、地元小学生を対象とした電気自動車を活用した環境教室や粘土教室などを開講しており、更には地元企業とのコラボで、金型の最新技術を投入して誕生した「新型カキノタネ」も話題性から注目を集め、地元経済の活性化にも一役買っています。



開設時のNTC (1981年)



歴史を伝えるギャラリー (デザインセンター内)



現在のNTC 左がエンジニアリングセンター、右がデザインセンター



地元企業と共同開発した「新型カキノタネ」と伊勢原大山

日産自動車 テクニカルセンター 神奈川県厚木市岡津古久560-2 ☎046(270)1241
<https://www.nissan-global.com/JP/>